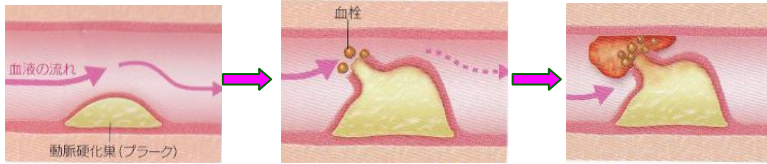


## ～その歯の痛み心筋梗塞の兆候かも？～

歯痛は口の中に現れる症状であるため、その病変はお口で起きていると思いがちです。しかし歯痛には、その原因が心筋梗塞など全身性のももあり、いくつかの研究から心筋梗塞との関連がわかっています。もちろん全てが心筋梗塞に繋がるというわけではないのですが、虚血性心疾患の患者さんの40%に口・顔面痛が起きているのも事実なのです。心筋梗塞とは簡潔に言うと血液が心臓の組織に届かずに組織が壊死した状態です。



血管の内側に脂肪等の固まりができ、それが破壊されたときに血栓ができます。血栓が大きくなって血管をふさぐと発症します！

心筋梗塞の症状は様々で、上半身、その他の部位での不快感があります。また、片腕や両腕、背部、頸部、下顎、胃の痛みといった症状や発汗、悪心、ふらつき、息切れ、歯痛もあります。もっとも重要で危険な症状は胸部の不快感です。しかし、不快感はほとんど現れず、息切れや歯痛などの関連症状だけの場合もあり、特に高齢者や糖尿病の方では胸痛がなく進行していく可能性があります。

上記はあくまで前兆で、実際に心筋梗塞になるとこのような症状が出ます。

- 突然激しい胸の痛みが持続して起こる
- 締め付けられるような胸の痛みを感じる
- 冷や汗を伴う激しい胸の痛み
- 胸が広範囲で痛い
- 胸の痛みとともに冷や汗、吐き気、顔面蒼白

これらの症状が一つでも出たらすぐに救急車を呼んで下さい！

実は心筋梗塞の発作である激しい痛みは我慢していると数時間でおさまります。痛みが治まると安心される方がほとんどでしょう。しかしここからが一番危険な状態になるのです。胸の痛みが治まったからといって心筋梗塞が治ったわけではありません。心筋が壊死することによって痛みを感じなくなっただけなのです。壊死した心筋はその後どんな治療を行っても二度と元には戻りません。そのまま呼吸困難や血圧低下が起こり死に至るケースもあるのです。



左に心筋梗塞の危険因子をまとめてみました。生活習慣が多く関係していることがわかります。日頃から規則正しい生活、食事を心がけることが、心筋梗塞だけでなく様々な病気の予防のために大切なのです。歯と同様に、体の病気も自然に治せないものが多くあります。症状がないから大丈夫！ではなく、発症する前に予防・定期検診を受けることが自分の命を守るための重要なポイントになるのです。

### 何処？そこ！行ってみたい(隊)

今回は八代市田中町にある『こんぴら丸』さんに行ってきました！

も新鮮で厚切りに切っており、安くて満足できる定食です！近くにお越しのときは是非行って見て下さい☆



漁船をイメージした海鮮料理のお店です。店内では待ち時間に水槽にいる魚を眺めることができます。この日頂いたのは『こんぴら丸定食』1050円です。品数が多くてボリューム満点の定食でした。お刺身

住所 八代市田中町 550-10  
営業時間 昼 11:00～14:30(ラストオーダー)  
夜 17:30～21:30(ラストオーダー)  
土・日・祝 11:00～22:00(ラストオーダー)  
定休日 年中無休 電話 0965-62-8171